

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年02月02日

計画の名称	安全・安心な港づくりの推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	静岡県												
計画の目標	港湾施設の利用の安全確保と津波避難対策に係る施設整備を実施し、防災・減災と国土強靱化の推進により安全・安心な港づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	705	A	705	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	清水港新興津地区における津波災害発生後の避難困難者の解消を図る。 津波災害発生後の避難困難者の解消率 (解消率) = (津波避難困難者の解消人数) / (津波避難困難者の総数)	R4実績 0%		R10末 100%
2	清水港について、港湾施設の利便性向上を図ることで、減少傾向にある取扱貨物量の維持を図る。 清水港における取扱貨物量	16736千t	千t	16736千t

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	拠点	建設	津波避難施設	数量 N=1 基	清水港・新興津地区						345	-	
	継続 統合																		
	A02-002	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	拠点	改良	流出防止柵	延長 L=350m	清水港・袖師地区						360	-	
	新規 統合																		
											小計						705		
											合計						705		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	113				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	113				
前年度からの繰越額 (d)	135				
支払済額 (e)	156				
翌年度繰越額 (f)	92				
うち未契約繰越額 (g)	60				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	24.19				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者協議の難航				